

群馬県JAの地域密着型金融について ～ 概要 ～



『群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」』許諾番号(26-190777)

平成26年10月
JAバンク群馬
(農林中央金庫前橋支店)

J Aバンク群馬における地域密着型金融の取組状況（平成 25 年度）

J Aバンク群馬では、農業と地域社会に貢献するため、平成 25～27 年度 J Aバンク群馬中期戦略に基づき地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

平成 25 年度の地域密着型金融の取組状況について取りまとめましたので、ご報告いたします。

1 農山漁村等地域の活性化のための融資を始めとする支援

J Aバンク群馬は、地域における農業者との結び付きを強化し、地域を活性化するため、次の取組みを行っています。

(1) 農業融資商品の適切な提供・開発

J Aバンク群馬は、各種プロパー農業資金を提供するとともに、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしています。

平成 26 年 3 月末時点の J Aバンク群馬の農業関係資金残高（注 1）は 17,760 百万円（うち農業経営向け貸付金 15,583 百万円）、日本政策金融公庫等の受託貸付金（注 2）残高は 5,385 百万円を取り扱っています。

（注 1）農業関係の貸出金とは、農業者および農業関連団体等に対する貸出金であり、農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の生産・加工・流通に係る事業に必要な資金等が該当します。

（注 2）J Aバンク群馬が農業者の窓口となり、日本政策金融公庫などの貸付金の受託取扱いを行っています。受託貸付金残高には、J A転貸分を含みます。

【営農類型別農業資金残高】 単位 百万円

種 類	26 年 3 月末現在
農業	15,583
穀作	833
野菜・園芸	5,231
果樹・樹園農業	394
工芸作物	308
養豚・肉牛・酪農	4,983
養鶏・鶏卵	1,345
養蚕	0
その他農業（注 1）	2,485
農業関連団体等（注 2）	2,176
合計	17,760

（注 1）「その他農業」には、複合経営で主たる業種が明確に位置づけられない者、農業サービス業、農業所得が従となる農業者等が含まれています。

（注 2）「農業関連団体等」には、J A や全農（経済連）とその子会社等が含まれています。

【資金種別別農業資金残高】

単位 百万円

種 類	26年3月末現在
プ ロ パ ー 資 金 (注1)	7, 3 8 6
農 業 制 度 資 金 (注2)	1 0, 3 7 3
農 業 近 代 化 資 金	6, 6 9 3
そ の 他 制 度 資 金 (注3)	3, 6 7 9
合 計	1 7, 7 6 0

(注1) プロパー資金とは、JAバンク原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。

(注2) 農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体等が利子補給等を行うことでJAバンク群馬が低利で融資するもの、③日本政策金融公庫等が融資するものがあり、ここでは①③の転貸資金と②を対象としています。

(注3) その他制度資金には、農業経営負担軽減支援資金などが該当します。

【農業資金の受託貸付金残高】

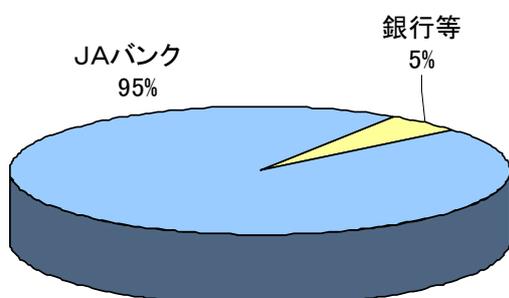
単位 百万円

種 類	26年3月末現在
日 本 政 策 金 融 公 庫 資 金	5, 3 8 5
合 計	5, 3 8 5

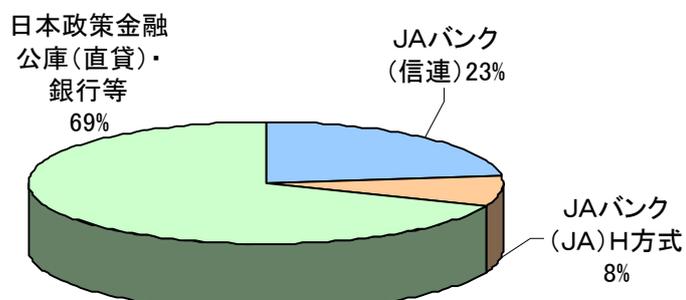
(注) JAバンク群馬では、主にはJAを窓口として、日本政策金融公庫資金の受託貸付金を取り扱っています。

JAバンクは主要な農業関係の制度資金である、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いにおいてトップシェアとなっています。

農業近代化資金
平成25年12月末現在



公庫受託貸付
平成26年3月末現在



(2) 担い手のニーズに応えるための体制整備

J Aバンク群馬では、地域の農業者との関係を強化・振興するための体制整備に取り組んでいます。

J Aでは、本支店の農業融資担当者が、営農・経済担当者がお聞きした情報も含めて把握して、農業融資に関する訪問・資金提案活動を実施しています。また、県内 15 J Aの本店には 30 人の「担い手金融リーダー」が設置され、支店の活動をサポートしています。

農林中央金庫前橋支店では、J Aのサポート指導機能、農業法人等への融資相談機能を担う「県域農業金融センター機能」を構築し、これらの機能の拡充、強化を実施しています。

(3) J A内事業間連携の強化

農業者の多様なニーズに J Aをあげて応えていくため、営農・経済事業等との合同会議・研修会の開催や農業者への同行訪問等により、これまで以上に、J A内事業間連携を強化しています。

主な取組内容
営農部署が主催する T A C ミーティングに役員や金融担当職員も出席し、訪問活動を通じて得た農業者からの意見・要望に対し、J Aとしての対応を検討する場を設けました。
J A全農ぐんまが主催するアグリマシンプフェア（農機具展示会）に参画し、会場内に設置した J Aバンクコーナーにおいて、農業資金等の P R、相談活動を実施しました。

2 担い手の経営のライフサイクルに応じた支援

J Aバンク群馬は、担い手をサポートするため、ライフサイクルに応じて、次の取組みを行っています。

(1) 新規就農者の支援

J Aバンク群馬では、新規就農者の経営と生活をサポートするため、就農支援資金を取り扱っています。

【新規就農者をサポートする資金の取扱い実績】

単位 件、百万円

種 類	平成 25 年度 実行件数	平成 25 年度 実行金額	平成 26 年 3 月末 残 高
就農支援資金（転貸）	1 6	4 2	3 4 3
合計	1 6	4 2	3 4 3

(2) 経営不振農家の経営改善支援

J Aバンク群馬では、負債整理資金の対応にあたり、特別融資制度推進会議を通じて関係機関と協議するなど、農業者の経営再建に向けて取り組んでいます。

【平成 25 年度の農業者の経営改善支援等の取組み実績】

単位：先

債務者区分	期初経営改善支援取組先 A	Aのうち再生計画を策定した先数	Aのうち期末に債務者区分がランクアップした先数 b	Aのうち期末に債務者区分が変化しなかった先数 c	事業計画策定率 = a / A	ランクアップ率 = b / A	
		a					
正常先①	49	0		33	0.0%		
要注意先	うちその他要注意先②	117	7	10	88	6.0%	8.5%
	うち要管理先③	0	0	0	0	-	-
破綻懸念先④	32	2	6	21	6.3%	18.8%	
実質破綻先⑤	101	3	6	86	3.0%	5.9%	
破綻先⑥	4	0	0	3	0.0%	0.0%	
	小計(②～⑥の計)	254	12	22	198	4.7%	8.7%
	合計	303	12	22	231	4.0%	7.3%

(注) 期初経営改善支援取組先および債務者区分は平成 25 年 1 月末または 2 月末時点でのものです。

(3) 農業法人とのコミュニケーション強化

農林中央金庫前橋支店は、群馬県農業法人協会の賛助会員として、地域農業の有力な担い手である農業法人経営者の皆様との交流を深めています。

J Aグループのネットワークを活用したセミナー開催や、農業法人への訪問活動等を通じ、情報提供やコミュニケーション強化を図っています。

【平成 25 年度 セミナー実績】

講演会名	参加対象者	内 容
第 12 回群馬県農業法人協会総会・研修会	群馬県農業法人協会会員・賛助会員等	危機と成長 ～どん底から始まった改革～ 講師：元ヤマト運輸（株）代表取締役社長 都築幹彦氏

3 経営の将来性を見きわめる融資手法を始め、担い手に適した資金供給手法の提供
 JAバンク群馬では、担い手の経営実態やニーズに適した資金の提供に努めています。

(1) 負債整理資金による軽減支援

JAバンク群馬では、農業者の債務償還負担を軽減し、経営再建を支援するため、負債整理資金を取り扱っています。

【平成 25 年度負債整理資金の貸出実績】 単位 件，百万円

資金名	実行件数	実行金額	平成 26 年 3 月末残高
農業経営負担軽減支援資金（注 1）	0	0	1 6
畜産特別資金（注 2）	0	0	7 6 9
合計	0	0	7 8 5

（注 1）農業経営負担軽減支援資金は、営農に必要な資金を借り受けたために生じた負債の借換えのための制度資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。

（注 2）畜産特別資金は、過去の負債の償還が困難な畜産経営者に対する長期・低利の借換資金であり、JAなどの融資機関において取り扱っています。

(2) 動産担保融資の活用

JAバンクでは、農畜産物や事業用車両、各種在庫など様々な動産を担保とした融資を行い、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資等への取組みを行っています。

群馬県における融資の実績は次表のとおりです。

【群馬県における 25 年度活用実績】 単位 件，百万円

種 類	平成 25 年度	
	件 数	残 高
農産物	0	0
畜産物	1 2	4 2 6
機械設備	0	0
その他	0	0
合 計	1 2	4 2 6

4 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献
 JAバンク群馬では、地域社会へ貢献するため、次の取組みを行っています。

(1) 災害被災者への支援

JAバンク群馬では、東日本大震災に伴う風評被害対策資金を創設したほか、個別融資先の経営状況に応じて償還条件の緩和等に対応しました。

単位 件, 百万円

取組事例	JA名	内容	件数	貸付実行金額
豪雪災害緊急対策資金の対応	JAグループ群馬	平成26年2月の雪害被害を受けた組合員に対し、県下統一資金として、JAグループ群馬及び群馬県の利子補給を受けた低利資金を創設し(5年間は末端金利0%)、資金対応を含む復旧へ向けた取組みへの相談対応を行いました。 (平成26年8月末現在, 実行件数482件, 実行金額2,542百万円)	1	2
高崎市農業者災害等緊急対応資金の対応	JAたかさき	平成26年2月の雪害被害を受けた組合員に対し、高崎市の利子補給を受けた低利資金を対応しました(10年間は末端金利0%)。	2	6
〃	JAはぐくみ	〃	5	15
平成25年9月の竜巻被害による営農資金支援の対応	JAにったみどり	平成25年9月の竜巻で被害を受けた組合員に対し、みどり市及びJAの利子補給にて末端無利子の資金を対応しました。	14	35
合計			22	58

(2) J Aバンク食農教育応援事業の展開

J Aバンク群馬は、地域の小学生の農業に対する理解を促進するため、J Aバンク食農教育応援事業を展開し、農業にかかる教材「農業とわたしたちの暮らし」の配布や農業体験学習の受入れ等に取り組んでいます。

教材「農業とわたしたちの暮らし」は、J Aバンクを通じて、県下の小学校 323 校へ、21,510 セット配布され、学校の授業等において活用されています。

また、県下 J Aでは、下表のような食農教育などの実践活動に取り組んでいます。

【J Aバンク食農教育応援事業による活動内容】

J A名	活動名	実施日	活動内容
赤城たちばな	ちゃぐりんを活用した食育教育	7月	管内の小学5年生を対象にちゃぐりんを配布して農業の関心を深める。
前橋市	さつまいも収穫体験学習	6～10月	管内の幼稚園児・小学生を対象にサツマイモの収穫と稲刈体験。
	前橋青年部稲作収穫体験教室	6～10月	管内の小学校の小学5年生を対象に米作体験。
	ちゃぐりんフェスタ	7月	管内の小学生とその父母による料理講習、野菜栽培体験。
佐波伊勢崎	農業祭り食育コーナー	11月	パネル展示や地元野菜の写生コンクールを開催。
	親子料理教室	10月	伊勢崎市と協力し、地元農産物を使った料理教室の開催。
	農業教室	6月	伊勢崎市と協力し、稲の田植え体験教室を開催。
たかさき	稲作体験教室	6～11月	地元小学生による稲作体験教室の開催。
	親子ふれあい畜産体験ツアー	3月	市内在住小学生とその親子によるふれあい畜産体験教室の開催。
	親子の集い	7月	高崎産米を用いたおにぎり作りや木工細工木などの親子参加型事業の開催。
	トマト収穫体験教室	1月	適応指導教室生徒によるトマトの収穫体験および生産農家との話し合い。
はぐくみ	小学生による農業体験	6～12月	農作業(田植え)体験、収穫体験(稲刈り)・収穫感謝祭。
たのふじ	親子ふれあい企画	10月	管内の小学生と親子による野菜の収穫体験教室。
	親子トマト収穫体験教室	7月	管内の小学生と親子によるトマト収穫体験教室。
	親子にんじん収穫体験教室	1月	管内の小学生と親子によるにんじん収穫体験教室。

J A名	活動名	実施日	活動内容
甘楽富岡	お米作り体験事業	5～11月	管内小学4・5年生を対象に田植え・稲刈りなどを通じて行う食育教育。
	お米作り体験事業アートを描こう	5～11月	管内在住の園児, 児童及び中学生を対象に田植え, 田んぼの生き物調査, 稲刈りの実習。田んぼを巨大絵に見立てお米を栽培する食育教育。
	食農教育・キッズくらぶふれあい農業体験事業	6～11月	管内の園児に対し, さつま苗, スイカなどの定植, 収穫などを通じて行う食育教育。
碓氷安中	食と農の体験学習	6～12月	園児, 小学生とその父母による農業体験及び料理実習。
	ちゃぐりん8月号特別普及活用運動	7月	小学校にちゃぐりんを寄贈し, J Aの食農教育の実践活動(出前授業)の実施。
あがつま	地場産食材の学校給食及び料理教室	6～3月	女性部による地場産米を利用した料理や地場産米や食材を活用した学校給食。
利根沼田	食農教育出張講座	1月	水田の多面的機能の学習と利用方法の体験。
	親子農業体験	5～10月	農作業の体験と地元野菜への関心を深めてもらう。
	J Aカップ協賛による地元産米への理解と消費拡大	6～7月	地元小学生 400人以上が参加する少年野球大会J Aカップに協賛し, 食や農業の大切さをP Rを実施。
	ちゃぐりんフェスタ	6～11月	農産物への理解を深めるための講習とゲームを実施。
	わくわく教室	7月	ちゃぐりんを活用し, 米や田んぼの多面的機能を学んでもらう。米を使った料理で米食への関心を深める。
太田市	食育プラン2013	6～11月	太田市内小学生を中心として農業体験・食農教育の推進を行う。
邑楽館林	手作りソーセージ体験	2～3月	管内小学生と保護者による手作りソーセージ体験教室の実施。
	イチゴの収穫体験	5月	青年部員の栽培ハウスにて収穫体験教室を実施。
	きゅうりの収穫体験	6月	青年部員の栽培ハウスにて収穫体験教室を実施。

J A名	活動名	実施日	活動内容
群馬信連	J Aバンクファミリーキャンプ	8月	県内小学生と親子を対象とした地産地消をテーマにしたキャンプを開催。お金の大切さ（金融教室）・食農教室を開催。
	J Aバンクスマイルキッズ食育キャラバン	8月・9月・12月・3月	県内プロサッカーチーム（ザスパクサツ群馬）とのサッカー教室に参加する小学生を対象としてお米の大切さなどの食農教室を開催。
	芋苗・落花生苗植え付け体験教室	5月	伊勢崎市立宮郷第二小学校の2年生を対象として、地元ボランティアの協力のもと芋苗・落花生苗植え付け体験教室を開催。

以 上



JAバンク群馬

(農林中央金庫前橋支店)



ちよきんぎょ®